

子育て支援情報紙



えんぜる

第333号



令和 8年 2月 1日
足寄町教育委員会
Tel 0156-25-3188
■バックナンバーはこちら

2月

子育て支援カレンダー

紙 面

・二面……保護者の目線での情報『フリーマーケットレポート』
・三面……エッセイ『以心伝心』・休憩室『子ども向けチキンバー』
・四面……お勧めの本『もす、なす、いませ』『おたのぼし』・編集後記

日	月	火	水	木	金	土
<p>🌸 つどいの広場 ⇒ 子どもセンターで、毎週：月・火・木・金の9:30~11:30 事前予約不要、詳細は子どもセンター【Tel.0156-25-4415】まで 🐰 児童館⇒ 月～金 10:00～11:50 開放.詳細→【Tel.0156-25-7575】 🐣 ひよこクラブ⇒詳細はつどいの広場と児童館のポスター参照! 🌟 むすびれっじ「こどもの広場」土日祝開放 10:00~12:00 13:00~17:00</p>						
1	2 🌸	3 🌸 えんぜる編集会議 11:00~	4 おはなし「たんぽぽ」 11:00~11:30 対象:3歳未満	5 🌸	6 🌸 つどいの広場 (お楽しみ会) 10:30~11:00	7
8	9 🌸	10 🌸 ひよこクラブ 🐣 いちご狩り 10:15~11:30	11 建国記念の日	12 🌸	13 🌸	14
15	16 🌸	17 🌸 リサイクルの日 10:00~11:15 町民センター	18	19 🌸 すくすく 10:10~11:50 町民センター	20 🌸	21
22	23 天皇誕生日	24 🌸	25	26 🌸 乳幼児相談 (フリー) 13:00~14:30	27 🌸	28 絵本の会「はらっぱ」 11:00~11:30 対象者:どなたでも

【子育て案内板】

☆子育て支援・学習と交流の会「すくすく」のご案内

第9回となる2月19日(木)の「すくすく」は、早いもので今年度の最終回となります。内容は、子育てのワンポイントアドバイスが中心です。講師は、現役助産師の池野愛子さんです。町民センターを会場に実施します。子育てのポイントを講師とともに考えるよい機会にしたいと考え、企画しています。

初めて参加を希望される方も大歓迎です。ご遠慮なく足寄町教育委員会生涯学習担当まで、お電話でお申し込みください。【Tel:0156-25-3188】

※当日は、託児も行います。

足寄町フリーマーケット レポート

編集委員が2025年12月7日に行われた第2回足寄町フリーマーケットに行って来ましたので様子をご報告します♪



親子連れや、色々な世代の来場者で賑わう会場。出品者との会話も楽しそうです。

主催者にインタビュー

足寄リサイクル推進委員会の儀間さんに伺いました。

前回と比べてどうですか？ -----

前回は上回る来場者に来ていただいている印象です。回覧や新聞折り込みチラシ、SNSなどで告知し、町内外問わず認知度が上がっている様です。(550名の来場があったそうです)

今回は初めて整理収納アドバイザーの徳本さんを講師にお迎えし、その時間を狙って来てくれる来場者が増える事を期待しました。実際に多くの方がお話を聞いていました。



どんな方が出店していますか？ -----

20組の出店者のほとんどが町内の女性です。子どもと一緒に参加してくれた方、103歳のおばあちゃんが編んだ靴下を売っているお孫さん、など様々です。今回から廃材を使ったワークショップもあります。

ひまわり食堂、足寄中学校吹奏楽部後援会、とどくも食品や廃品回収を行っています。

ボランティアさんに前日の会場設営や当日のお手伝いを協力していただいたり、キッチンカーには行列ができたり、と、多くの方に出品・協力をしてもらっています。



廃材を使ったツリーのオーナメント作り

今後の展望は？ -----

古道具屋をしていて、持ち込まれた物の全てを引き取ることができないもどかしさから、活動を始めました。前回、この不用品が回る仕組みに手ごたえがあり、今回に繋がっています。これからも毎年続けられたら良いな。と思っています。

～～忙しい中、お答えいただきありがとうございました。～～

出品者の声

出店していた方に伺いました。

☆おばあちゃんと店番をしていた男の子にインタビュー☆

「めっちゃ売れてるよ！オモチャきれいに拭いて持って来たよ。買ってもらううれしい！」「おばあちゃんの手作りの商品に、ママが看板を作ったんだよ。」と、お話を聞かせてくれました。三世代で出店、素敵ですな♪



☆別の方からはこんな熱いメッセージをいただきました☆

「趣味で集めた雑貨で家が溢れかえてしまいました(笑) 本当に手放したくないものだけを残してフリマに出店しようと決めましたが前回は予定が合わず断念。今回、念願の出店となりましたが、準備が間に合わず大切にしてきた雑貨たちがまだまだあります。3回目のフリマがある事を信じて、準備不足で後悔しないように今から少しずつ出店準備をしようと思います。

以前住んでいた帯広では、サイズアウトした子ども服やおもちゃなどを、よくフリマ出店していて、懐かしい思い出も一緒に蘇りました。今回、新たなお客様たちとの出会い、会話の全てが愛おしく、充実した幸福感に満ちた時間を過ごさせていただきました。主催者の皆さん、協力してくださったたくさんの方々に感謝の気持ちです。私が素敵！可愛い！と思う雑貨に共感して購入してくださったお客様たちにも、感謝と同時に、同じ思いを共有できる癒しをいただき本当にありがとうございました。



100円を握りしめてお買い物に来てくれた女の子たち。手渡された温かくなった100円を大切にするよ。選んでくれたその子も大切に可愛がってね。今回の足寄フリマでの忘れられない一コマです♪」

子育てエッセイ～【以心伝心】

誰かのことを心で思っていたら、その人が目の前に現れたり、連絡が来たりしたことはありませんか？人はもともと、そんなテレパシーのような力をもっていると言われていました。



辞書で「以心伝心」を調べてみると、【仏教の中の主として禅家で、言葉に表せない悟りや真理を他者に悟らせることをいう。転じて、言葉を交さなくとも、他の人と心が通じ合うことをいう。】とありました。



先日、偶然にも数年ぶりに会った方がいました。その方と「またお話したいなあ」と思っていたら、相手も私のことを考えてくれていて、これまた2回目の偶然でお会いできました。再会の喜びと共に近況をお互いに話し、「またね～！」と笑顔でお別れしました。



以心伝心を感じたとき、とても嬉しくなりますね。2月は「逃げる」ように過ぎてしまいましたが、誰かをふと思い出したり、思ってみると、ピンと以心伝心できるようなことが起きるかもしれません♡



休憩室

「♡子ども向けチキンバー♡」

【材料(約20個分)】

- ★手羽中→10本
- ★しょうゆ→大さじ2
- ★酒 →大さじ2
- ★みりん →大さじ2
- ★油 →適量

【作り方の手順】

- ①手羽中としょうゆ、酒、みりんをジップロックに入れて、冷蔵庫で寝かす。
 - ②半日ぐらい寝かします。(ゼロ時間でもOK。)
 - ③後は、フライパンで焼くだけです。(中まで火を通してください。)
- 子どもも大人もよろこぶ一品です♪

☆☆☆私が見つけたお勧めの『本』☆☆☆

絵本「あぶないときは **いやです、だめです、いきません** 子どもの身をまもるための本」

文：清水 奈穂 絵：石塚 ワカメ 出版：岩崎書店

一人で行動する範囲が増えるお子さんに「自分の身を守る力」を教える必携の絵本です。本を読み進めながら「あぶない場所は？」「もし追いかけられたら？」といった問いかけに、答える練習ができます。

優しいイラストとクイズ形式で、子どもたちが危険を回避する方法を楽しく学べ、小学校入学前の安全点検に最適！親子で「もしも」の時の備えを確認できる一冊ですよ。



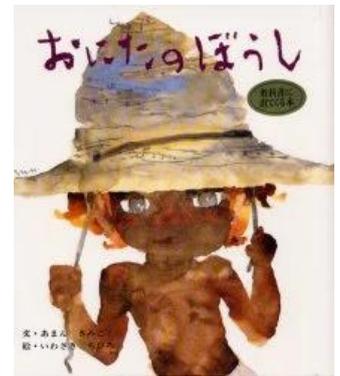
絵本『おにたのぼうし』

文：あまんきみこ 絵：いわさきちひろ 出版：ポプラ社

皆様のご家庭では豆まきをしますか？ 厄を払って1年の無病息災を祈る行事ですが、鬼にとってはどうでしょう？

ある節分の夜、恥ずかしがり屋で気のいい鬼の子どものおにたは、帽子でツノを隠して女の子の家にもぐりこみました。病に伏せたお母さんと、看病をしている女の子。天井のはりの上に隠れて二人の会話を聞いたおにたは、ある行動に出るのですが……。

このお話は小学三年生の息子の教科書に載っていました。いわさきちひろさんの優しくどこかもの悲しい絵と、優しいからこそ悲しい思いをしてしまうおにたの気持ちがとてもぴったり合っていて、大人の私が読んでも胸がキュウっと締めつけられます。相手を思いやる気持ちと、見た目では本当の姿は分からないことを教えてくれる一冊です。図書館レイカにもあります。ぜひ親子で読んでみてください。



編集後記

フリマ特集楽しんで頂けましたか？フリマに関連づけて…

リサイクルショップが昔から好きで、あちこちの街のお店に行くことを楽しんでいる私。実家の両親もそれが好きでした。

実家のある街にはリサイクルショップはなく、娘や孫たちに会いに十勝に来た際に、お店巡りを一緒に楽しんだものでした。

今は病気があり、家からほぼ出られない状態の両親。昔に比べると、リサイクルショップの数も増え品揃えも多くなったので今、両親を連れて行ってあげられたならとても喜ぶだろうな、と叶わぬことを想像しています。

掘り出し物を発見した時や、探していたものをゲットできた時、喜びあつた光景は私の中の良い思い出です。両親にとってもそうであってくれたらいいな、と思うのでした。

(編集委員 E・S)